

8・9組の紹介

朝霞第一中学校の8・9組（特別支援学級）は、教師が生徒一人一人の課題に合わせた支援を行いながら、各生徒が意欲的に学んでいく学級であり、個々の生徒の実態を踏まえながら将来の社会的な自立を目指しています。そしてそのために、各生徒にとって苦手なことやできない課題をスモールステップで少しずつ克服させ、自信を持たせることを重視しながら日々の教育活動を行っています。また、あいさつや言葉遣いなどの礼儀、学習や作業に取り組む際の集中力や忍耐力、集団や社会に貢献しようとする勤労・奉仕の心などの育成にも力をいれています。

8・9組の学級目標

・ひとりでできる　・みんなとできる　・もっとできる

この目標を達成するため、本学級では生徒一人一人の心の安定を第一に考えながら日々の教育活動を行っています。まずは自分のやるべきことに落ち着いてしっかりと取り組めることを目指し、その後、周囲の仲間と協力しながら集団の中で活動できるようになることを目指します。そして、色々なことができるようになった充実感や自信を「もっと挑戦してみよう」「友達や先生が応援してくれるから頑張ろう」といった生徒自身の「やる気」につなげていけるよう指導を行っています。

8・9組の教育課程の特徴

- ・少人数の生徒による授業のため、一人一人の実態（得意・不得意など）を踏まえながらきめ細かな指導を行うことができ、各生徒の力に合わせた学習を積み重ねていくことができます。
- ・授業時間は通常の学級と同様50分です。国語・数学は自分の力に合ったクラスで学習します。英語は歌やゲームを取り入れて学習するなど、楽しみながら学べる工夫をしています。
- ・毎朝約10分間、体育館の中でランニングを行っています。1回に走る距離はそれほど長くありませんが、走った距離に合わせてシールをグラフ上に張って視覚化し、日々の積み重ねの大切さを実感させるとともに基礎体力の向上にも役立てています。
- ・恵まれた学校施設を有効に利用し、1年を通じてフライングディスクの練習を行ったり（フライングディスク部）、夏には水泳を行っています。
- ・作業学習として農作業、刺繍（クロスステッチ）の他、今年度からは新たに機織りも始めました。様々な体験や作業を通じて手先の器用さや集中力を高めるとともに、素直で豊かな心の育成にも力を入れて取り組んでいます。